

西条市の学校教育ICT化への取組ご紹介

西条市内共通の取組

電子黒板



モデル校での研究を経て、平成27年度にすべての普通教室へ1台、特別教室（理科室、音楽室）、特別支援学級へ1台ずつ配備しています。
※普通教室用電子黒板は70インチ、特別支援学級用は50インチ

授業での活用頻度は極めて高く、西条市ICT教育推進事業における学習系の基盤になっています。

デジタル教科書(指導者用)



電子黒板とセットで導入しています。使用者の利便性に考慮し、市内統一の運用が図れるよう、西条市オリジナルのスターメニューを作成するなどの工夫をしています。

校務支援システム・グループウェア



グループウェアは、先生方が中心となり検討を重ねた結果、ミライムを導入。導入当初より積極的に活用がされ、西条市教職員にとってはまさに“ポータル”的な存在になっています。

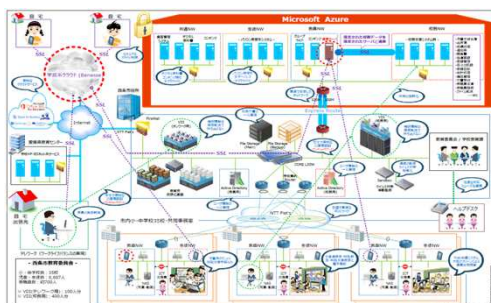
校務支援システムは、数校でモデル運用を経て、平成28年度当初からスズキ校務を市内全ての小・中学校で一斉に運用開始しました。教職員の負担軽減に大きく貢献しています。

JAET学校情報化認定への取組



学校全体の情報化レベルを維持向上するため、平成28年度から日本教育工学協会(JAET)の学校情報化認定への取組みを開始しました。翌29年度には市内全校が優良校に認定され、平成30年度には四国圏内初となる先進地域に認定されました。

パブリッククラウドの活用



ほぼすべてのシステムをクラウド(Microsoft Azure)上に置き、便利で、セキュアなNW環境を教職員に提供しています。

当市の特色ある取組は裏面をご参照ください 

お問合せ

西条市教育委員会 学校教育課 スマートスクール推進係
TEL : 0897-56-5151(内線5324) FAX : 0897-52-1210

西条市の特色ある取組

スマートスクール実証事業

■これまで西条市がICT教育推進で導入してきたハードウェア・ソフトウェアを更に有効活用し、子供たちの学びを可視化し、教員による学習指導や生徒指導等の質の向上、学級・学校運営の改善等、学校教育の質の向上を目指した実証事業を行っています。



「校務系データ(スズキ校務)」と「学習系データ(ミライシード)」を掛け合わせた「カルテ」

遠隔合同授業

■テレビ会議システムを利用し、離れた2教室があたかも1つの教室であるかのような「バーチャルクラスルーム」を創り、丹原地区の小学校4校で「遠隔合同授業」を実施しています。小規模校のクラスでも、他クラスと接続することで多様な考え方に触れられるなど、様々な効果が出ております。



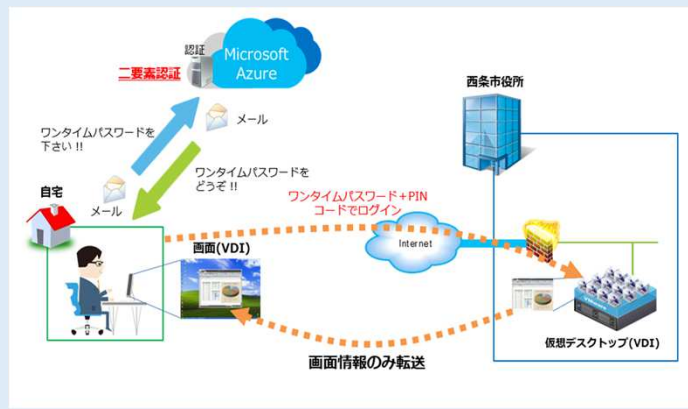
業務改善の推進

■西条市では、教職員の業務改善の推進にも積極的に取り組んでいます。行事・事業の精選や意識改革(アナログ)とICTの活用(デジタル)を上手く組み合わせ、”超”多忙化の解消を目指しています。



校務の情報化 (テレワーク)

■「働き方改革」の一環として、教職員の負担の軽減を図るため、「テレワークシステム」を導入しています。本システムにより、校務の効率化やセキュリティの向上が図られるとともに、時間や場所に囚われない校務スタイル、ワークライフバランスが実現しています。



実践している地域・学校

